

技術士 2 次試験に合格して



石橋 伸康

(いしばし のぶやす)

勤務先

日本データーサービス 株式会社

環境技術部

〒065-0016 札幌市東区北 16 条東 19 丁目 1-14

TEL 011-780-1114 FAX 011-780-1124

E-mail n-ishibashi@ndsinc.co.jp

■ 専門：環境部門(環境測定)

1. 自己紹介

私は、1975 年(昭和 50 年)に札幌市で生まれ、高校まで札幌で過ごした後、室蘭工業大学に進学し、化学を学びました。就職では、大学時代に学んできたことを活かせる職業と考えて、計量証明事業所に就職しました。現在の日本データーサービス株式会社を含め計量証明事業所で 18 年間働いてきました。

主に、大気・水質・土壌の分析、作業環境測定、土壌汚染調査、アスベスト分析等を経験し、現在は管理技術者として調査業務にも従事しています。

2. 技術士試験受験談

私は、環境部門(環境測定)を 2 回目の受験で合格することができました。合格するまでいろいろ苦労した点についてお話ししたいと思います。

・筆記試験編

試験勉強で一番苦労したのは、勉強時間の確保でした。まだ娘が小さかったため、勉強をするのが難しい状況でした。そこで、寝かしつけてから勉強をしようと試みましたが、私が朝まで寝てしまう始末でなかなか勉強ができませんでした。これまで勉強は夜に行う夜型だったのですが、朝型に変更を余儀なくされました。

朝型に変更後は、勉強の終了時間が決まっていることから、計画的に日々の目標を決め、集中して勉強することができたことが、合格につながったと思っています。

次に苦労した点は、環境部門の受験に関する情報が少ないことでした。公開されている過去問を解こうにも解答がないため、どのように解いていったらよいかわかりませんでした。そこで、インターネッ

トで調べて過去問の合格実例集等を入手し、それを繰り返し読み書きしました。その過程で、答案の作成の仕方が徐々に理解できるようになりました。

・口頭試験編

口頭試験は受験地東京まで行くのに苦労しました。私の試験日は 12 月 10 日の午前中であったため、前日の午後に飛行機で移動を予定しておりました。しかし、当日朝から雪が降り続き、私が予約していた便が欠航になり、振替便も最終便しか空いておらず、飛ぶかどうかわかりませんでした。

また、新幹線での移動も考えましたが、終電に間に合いません。途方に暮れていると、他の航空会社の成田便に空席があり、すぐに席を確保し、6 時間遅れでようやく東京に到着することができました。12 月上旬に降雪で運航ダイヤが乱れるとは思ってもおらず、かなり焦りました。

翌日の口頭試験の内容は、特に難しい質問もなく、想定していた質問が続き、無難に対応ができました。試験時間は 18 分間で非常に短く感じました。

帰りは、その日のうちに帰る予定でしたが、降雪の影響で予約していた飛行機が欠航で帰ることが出来なく、2 日後にようやく帰ることが出来ました。

3. 最後に

今回の合格は、受験申込書及び口頭試験の想定問答の内容を添削して下さった会社の先輩技術士、また外部講習会で模擬の口頭試験を行ってくださった技術士のご指導のおかげです。また、受験勉強に協力してくれた家族の支えも感謝しております。

この場をお借りしましてお礼を申し上げます。大変ありがとうございました。